

# 水資源を大切にしよう

## ～水の星・地球の未来を守るために～

宇宙から見える地球の青い姿。

地球の表面の3分の2は水で覆われ、一見私たちの生活に

身近な水がたくさんあるように見えます。

しかしその大部分は海水であり、残りの淡水の中でも  
生活に利用可能な水資源は、わずか0.01%しかありません。  
私たち生きものに欠かせない「水」。

その水資源を大切に使うために、

私たちができるることを考えてみましょう。

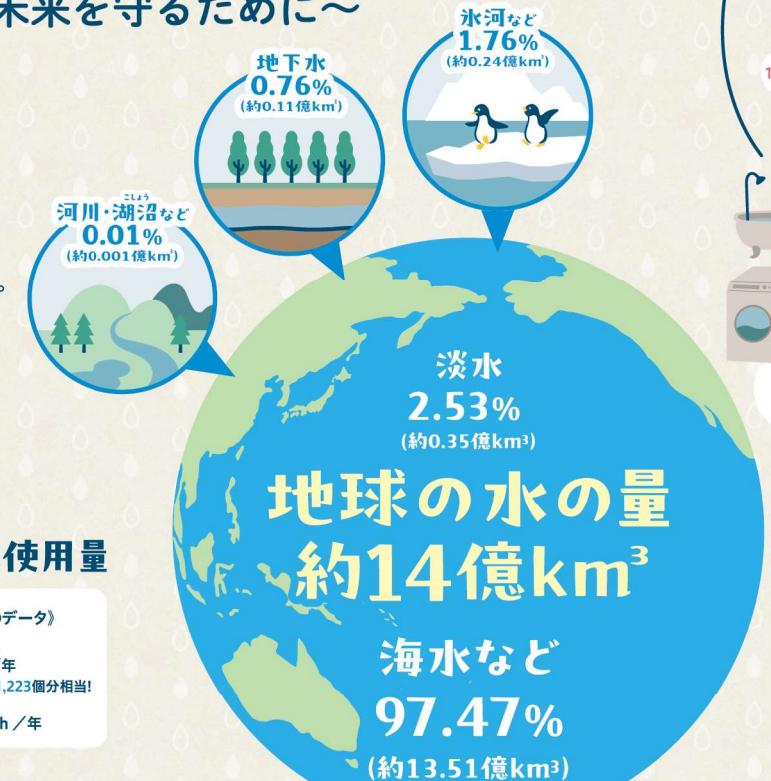
出典(中央イラスト):国土交通省HPをもとに豊島区が作成

意外と知らない!

### 家庭に水が届くまでのエネルギー使用量

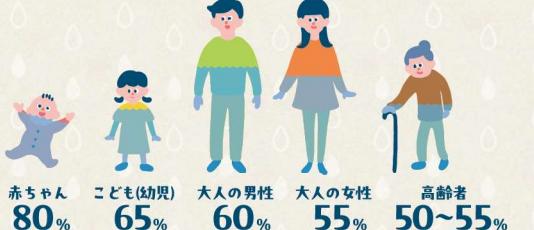
実は水を作ったり家庭に届くまで多くのエネルギー  
が必要です。東京都で年間に各家庭などへ水を届ける際に必要な電気使用量は、なんと豊島区の小中学校の年間の電気使用量の約100倍に匹敵!!  
一人ひとりが節水に取り組むことで、エネルギーの使用量も抑えられ、CO<sub>2</sub>排出量の削減にもつながります。

※水道水が届くまでは、電力の他に燃料等のエネルギーも要しますが、電力のみを抜粋して掲載

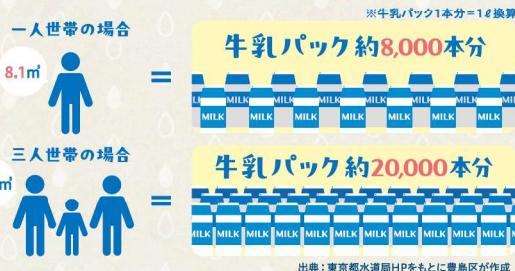


豆知識

### 人の体の水分量はどれくらい?



### 家庭で1ヵ月に使う水の量はどれくらい?



### 水道局からのワンポイントアドバイス!

#### 洗濯・掃除

- ・風呂水の残り湯の半分を再利用する。
- ◎洗濯・掃除に必要な水のうち約90ℓ  
(一般家庭の風呂水約180ℓの半分<sup>①</sup>)を  
再利用することで節水になる  
※使用状態により異なります。

#### 歯磨き

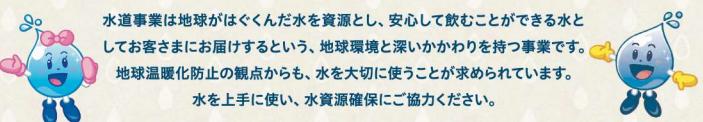
- ・水を流しっぱなしにしない。
- ・コップに汲んで口をゆすぐ。
- × 30秒間流しっぱなしにすると約6ℓ
- ◎コップに汲むと約0.6ℓ(約6ℓの節水)

#### 他にも…

- ・シャワーヘッドを節水式に変える。
- ・雨水をバケツ等にためておき、  
花壇の水やりで再利用する。



#### 水道局から読者の皆さんへ



### エコのわBOOK Vol.16

#### 『もし、水がなくなるとどうなるの? —水の循環から気候変動まで—』

文:クリスティーナ・シュタインライ  
監修:竹内 薫 訳:那須田 淳

出版社:西村書店

人間が生きていくのに欠かせない水。大切な資源である水がなくなることは、あるのでしょうか? 水の特別な性質や、どのように循環しているのか、わたしたちの暮らしや産業との関係、水をめぐる権利や気候変動の問題まで、豊富なイラストでわかりやすく紹介します。

